

施設名	本河内高部(水道)堰堤								
所在地	長崎県 長崎市本河内町								
管理者等	長崎市水道局								
施設種類・分野	河川	堰							
施設概要 (明治期との関連含む)	明治24年(1891)に完成した、日本最初の近代水道ダム。長崎では、横浜、函館に次いで、我が国3番目の水道施設が建設された。設計・監督は吉村長策。当時の長崎市の年間予算の実に5倍に当たる、30万円を投入して建設された。煉瓦製の導水トンネルの両横に管理用階段を配置し、格調高い美しいダムである。長崎市民が誇る、長崎市を代表する近代化遺産。(文献1より)		 <p style="text-align: right;">文献1より</p>						
築造時期	明治中期	時期詳細	明治24年						
関連人物	吉村長策								
関連企業	-								
トピックス (特徴的エピソード)	-								
歴史的な遺産等の指定の有無等	-	選奨土木遺産(土木学会)	○	文化財(文化庁)	-	近代化産業遺産(経産省)	-	世界遺産(ユネスコ)	-
その他 (関連資料、文献)	文献1:土木学会西部支部 九州の土木遺産 (http://www.jsce.or.jp/branch/seibu/05_heritage/hongou.html) 文献2:土木学会 選奨土木遺産解説シート (http://committees.jsce.or.jp/heritage/node/9) 文献3:土木学会 歴代会長紹介 (http://www.jsce.or.jp/president/successive_president.shtml#president14)								
管理者等のHP (URL等)	長崎市水道局 http://www.city.nagasaki.lg.jp/shimin/150000/								